

2018年度東京音楽大学・神戸女学院大学共通科目
第6回ミュージック・コミュニケーション講座

ワークショップの 手法と意義

一般社団法人タチヨナでは様々なアートワークショップの企画、コーディネートを行っています。
今回は、豊中市庄内地域の子どもを対象とした音楽プログラム「庄内つくるオンガク祭」を中心に、
アーティストと子どもたちの関わり、ワークショップ、コンサートのマネジメント手法について
映像を交えながらお話しします。



講師: **小島 剛**
Kojima Takashi

一般社団法人タチヨナ代表理事
大阪音楽大学特任准教授

2001年から2010年まで「NPO大阪アーツアポリア」の
サウンドアートプログラムディレクターとして大阪築港赤レンガ倉庫
や大阪市内でアートイベントやライブを多数企画。

2010年からNPO cobonにてキャリア教育プログラムのファシリテーター
とアートプログラムの企画を行う。

2015年に独立し「一般社団法人タチヨナ～touch on art～」を設立。
現在はタチヨナの代表理事兼コーディネータとして小・中学校にお
ける子どものアートワークショップや地域コミュニティを対象とした
アートプログラムなどの企画/コーディネートを行っている。

また2018年に大阪音楽大学特任准教授に就任。
「社会包摂と音楽」をテーマとした実践を通じて学生の指導および
研究を行っている。

日時

2018. **10.5** (金)
14:00～15:30

会場

神戸女学院大学
音楽学部合奏室

お問い合わせ・聴講お申込み

神戸女学院大学音楽学部
連携ルーム (M29室)

TEL 0798-51-8588 平日10:00～15:00
HP <http://www.kobe-c.ac.jp/musicdp/renkei/>